

星の子通信3

～チーム星宮のみなさんへ～



先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

R 2.7.22 No.6
文青 新井麻起

今回は、市委嘱研究を受けての校内研修の第1回「プログラミング」の授業を行った。いままでのプログラミングの授業で学んだことを生かし、示された課題を解決するとともに、新たな課題発見と、その解決のための探求活動を繰り返していくところがポイントである。

【6年 教科：総合的な学習の時間 単元名：プログラミングに挑戦！1～5年生で学んだことを活用しよう】



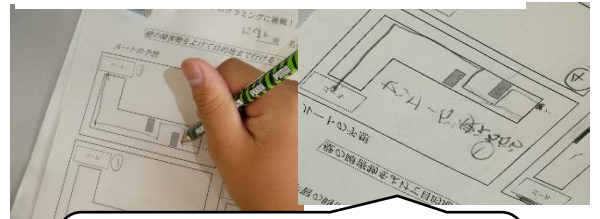
【既習事項の確認】

この授業は、グループで超音波センサやライントレースセンサ機能を使ったにプログラムを入れ、トライ&エラーを繰り返しながら、壁の障害物をよけて目的地まで最短の距離で行けるようにする「プログラミング」の授業である。



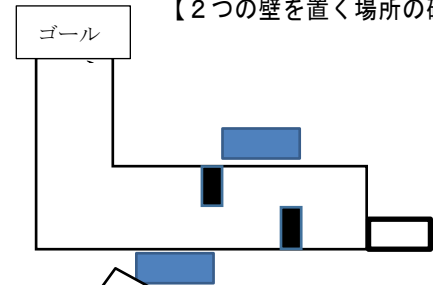
超音波センサを使い、かべを感知する動きや、ライントレースセンサを使って曲線の動きができることを復習させる。

【2つの壁をよけるコースを考える】



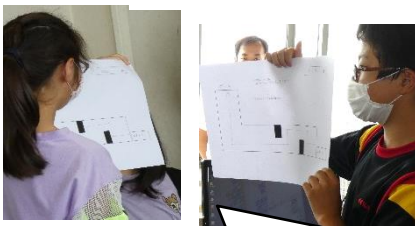
2つの壁をよけてゴールまでたどりつくには、どんなコースを通ると良いか個人・グループで考える

【2つの壁を置く場所の確認】



今までのコースに、あと2つ壁を置いた場合の位置を決め、ゴールまでの最短距離で行けるプログラムを考える

【各グループの発表とその共通理解】

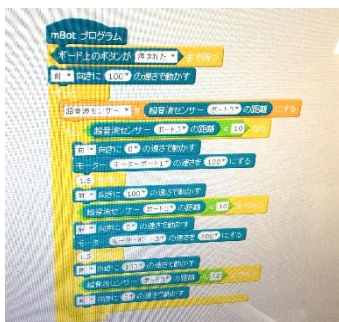
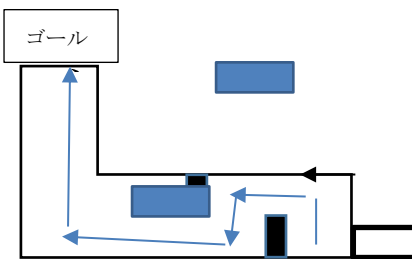


グループごとに、話し合ったコースを発表する。



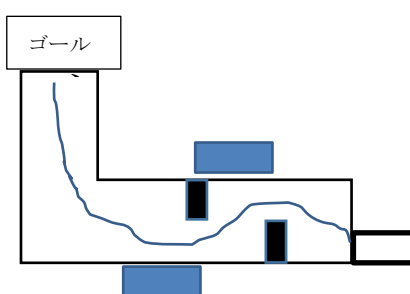
いままでのコースにあともう2つ壁を置くとしたらどこか考え、発表する。

【超音波センサを使ったルートとプログラム】



〈プログラム例〉

【ライントレースセンサを使ったルートとプログラム】



〈プログラム例〉

【動画による児童の振り返り】



本時の授業で学んだこと、次時への課題となるものを動画で撮り、児童の表情も含めて記録に残す。